

静岡市監査委員会議記録

会 議 令和2年度 第8回 監査委員定例協議会

開催日時 令和2年11月30日(月) 午前8時40分～9時50分

出席者 監査委員 村松 眞、白鳥三和子、山根田鶴子、山本 彰彦
事務局長 森井 聡
書 記 小倉 淳司
白鳥 浩司、山田 裕、鈴木 浩之、稲葉 典子
石川 修之、山本 和延、神山 悟
新海 拓也、望月健司郎、杉村 浩史

会議内容

1 開会宣言 小倉次長

2 例月現金出納検査等(10月分)

各会計の担当係長から、会計毎の予備検査結果について、現金出納が適正に処理されている旨の報告があり、その後、監査委員による質疑を実施した。

(1) 説明者等

- ア 各種会計 石川係長(監査第2係)
- イ 病院事業会計 新海係長(監査第3係)
- ウ 水道事業会計 白鳥次長補佐(監査第1係)
- エ 簡易水道事業会計 白鳥次長補佐(監査第1係)
- オ 下水道事業会計 石川係長(監査第2係)

(2) 発言等

- ア 各種会計
(白鳥委員)

一般会計歳入歳出明細書の17款国庫支出金に記載されている「商業振興費補助金」とはどのようなものか教えてほしい。

(事務局)

昨年度の後半に実施した、非課税世帯等を対象とした2万円で2万5千円分の買い物ができるプレミアム付商品券の事務事業費補助金である。

イ 病院事業会計

特になし

ウ 水道事業会計

特になし

エ 簡易水道事業会計

特になし

オ 下水道事業会計

特になし

3 協議会議事

(1) 報告事項

ア 報第3号 令和元年度静岡市内部統制評価報告書(試行版)について

- ① 説明者 新海係長
- ② 要旨 報告事項により説明
- ③ 発言等

(白鳥委員)

試行版報告書では令和元年9月2日から令和元年11月29日までが評価期間となっているが、本番となる令和2年度の報告書では、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの1年間の評価期間となるという理解でよいか。

(事務局)

そのとおりである。

イ 報第4号 内部統制の不備に関する報告について

- ① 説明者 新海係長
- ② 要旨 報告事項により説明
- ③ 発言等

(村松代表)

例えば、敬老祝金について、リストの紛失が2回連続で起こっており、今後の対応策として記載されている「全受託者あて再度注意喚起を図る」という内容が

このまま内部統制評価報告書に記載された場合、再発防止策が機能していないとの結果になると考えるが、どうか。

(事務局)

今回の報告は、報道機関に公表した事務事業事故の資料をそのまま使用している。

敬老祝金の事業に関しては試行版評価報告書でも記載されているとおり、複数年継続して発生している事象であるため、この事象が内部統制上重大な不備に該当するかどうか、報告書を作成する中で、コンプライアンス推進課が評価を行う。その評価結果について、監査委員が審査を行うこととなる。

(2) その他連絡事項

ア 令和2年度定期監査及び行政監査の資料配布について

・・・・・・・・白鳥次長補佐が説明

イ 令和2年度第7回定例協議会議事録の公表について

・・・・・・・・白鳥次長補佐が説明

ウ 12・1月の日程について

・・・・・・・・小倉次長が説明

4 閉会宣言 小倉次長